

7月歩こう会・バス旅行 = 千畳敷カール =

日 時： 2026年7月30日（木）
場 所： 中央アルプス・千畳敷カール
参加人数： 6名

熱中症警戒アラートの出ている中、歩こう会で“涼”を求めて標高2,612メートルの地へ行き歩いてきました。目的地は「千畳敷カール」です
7時過ぎの早朝集合にもかかわらず、メンバー6名（大橋さん・倉知さん・鹿島さん・竹内さん・石黒（匠）さん・小生）の猛者で出発！

高速道路で休憩を取りながら予定通り 菅の台バスセンター へ到着
ここで「チャーターの路線バス」に乗り換えるのは環境保全のためと理解しました。
そして「ロープウェイ」で千畳敷駅へ到着。

頂上駅は大混雑でゴッタ返えしていましたがピークシーズンにもかかわらず、ここまではスムーズに来ることができました。本当に混雑する日はロープウェイの整理券が発行されることもあるそうです。

余談ですが無名なバス会社で少々疑問？をもっていました。しかも添乗員は妙齢でなく定年過ぎたおじさんでビックリしたものです。

千畳敷カールでは整備された遊歩道を1時間くらいで回遊する予定でしたが、実際は石や岩がごろごろで段差ではあと「半歩」が上がらず少し落ち込みました。
自分の昔のイメージが頭をもたげましたが一気に行くのは到底無理と断念し半分のところでおにぎりタイムとしました。

それでもはかなげに咲く高山植物を観察できたのは良かったです。

またいくつか登山口が設けられ更に上をめざす人々が登っていきました。

遠く上を見上げれば頂上を目指す人々の稜線を行く姿をみつけれうらやましく思いました。

待った！ 我々グループにも遊歩道を二周する健脚 倉知さんという仲間がいることをお伝えします。

16℃前後という空気を千畳敷カールで十分詰め込んで、35℃熱帯の名古屋に帰りました。

先ほども触れましたが、無名のバス会社と年配の男性添乗員でやや強引な案内であるものの、帰名時間が30分も早く帰着出来たのは初めてでした。

経験を生かしうまくやれた好例と受け止めました。

歩こう会・バス旅行幹事 水谷 清春



集合写真1



千畳敷カール



集合写真 2



気温は17度



お昼休憩1



お昼休憩2



二周まわった健脚の倉知さん



高山植物